

＜第3回 竜神地域会議 会議録＞

日 時 令和8年6月23日（火） 18:00～19:30
場 所 竜神交流館 多目的ホール
出席者 委 員 16名（欠席者3名）
事務局 酒井支所長、青井副支所長、松原副主幹、倉地主査
オブザーバー 長谷川交流館長

1 会長あいさつ〈省略〉

2 報告事項

以下について、事務局から説明

- （1）第2回竜神地域会議会議録について
- （2）光るカーブミラーの運用開始について

3 協議事項

- （1）竜神地域のこれから取り組むべき地域課題について（交通安全・防災）

交通安全及び防災に関する地域課題について、A～Dグループに分かれて協議を行った。その後、各グループから発表を行い、全体で課題を共有した。

【主な意見】

Aグループ

○防災

- ・高齢者の方を中心に防災に関する情報が十分に伝わっていない。
- ・「誰かが助けてくれる」という意識ではなく、自分自身で備えや対策をすることの大切さを伝える。

○交通安全

- ・交通量が多く、狭い道路で危険な箇所がある。特に通勤・通学時間帯は危険である。
- ・歩行者や自転車利用者など交通弱者を守るための取組が必要。

Bグループ

○防災

- ・高齢者や障がい者など要支援者への対応が十分でないため、地域全体での支援体制づくりが必要である。

○交通安全

- ・歩行者優先の意識が浸透しておらず、歩行者や自転車利用者が危険を感じている。
- ・自転車利用者が道路を逆走したり、一時停止を無視したりするなどの危険運転が見受けられる。

Cグループ

○防災

- ・避難場所や避難経路が分かりにくいいため、案内表示や誘導サインの整備が必要である。

○交通安全

- ・横断歩道の標識や路面表示が見えにくく、ドライバーが認識しづらい箇所がある。
- ・高校生の自転車通学が多く、また並列走行をしている者もあり、歩行者との接触リスクがある。

Dグループ

○防災

- ・各家庭で防災知識はあるものの、実際の災害時にどのように行動するかまで十分に考えられていない。
- ・自主防災会については、災害時に実効性のある活動ができるよう継続的な訓練が必要である。

○交通安全

- ・街灯が少ないため、夜間に歩行者や自転車が見えにくい道路がある。
- ・信号機や横断歩道のない場所で道路を横断する方がおり、危険である。

【最後に】

各グループが挙げた課題について全体で共有した後、委員による投票を実施し、竜神地域として優先的に取り組むべき交通安全及び防災の課題について意見を集約した。

事務局から、今回整理した地域課題を基に、次回会議では課題解決に向けた具体的な取組内容について協議する旨を説明した。

また、竜神地域が自転車安全利用推進強化地区及び自転車盗難防止推進強化地区に指定されていることから、次回は防犯についても協議を行う予定であることを説明した。

4 その他

(1) 口座振込依頼書の回収（新任委員のみ）

事務局から回収

(2) 交通死亡事故警報の発令について

事務局から説明

令和8年6月19日に豊田市内で交通死亡事故が発生し、令和8年の交通事故死者数は5人となったことを報告。

交通死亡事故警報は令和8年6月22日から7月20日まで発令されているため引き続き交通安全への注意を呼び掛けた。

★次回開催

第4回定例会：令和8年7月28日（火）午後6時から 場所：竜神交流館2階大会議室